

・・・もし千葉市が給料収入500万円の家庭だったら・・・

市の財政と家庭の家計ではしくみが違いますが、分かりやすくするために、令和7年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。

なお、令和7年度の市税を給料500万円として作成しています。

**《 ちばしの家計簿 》**

日常的な収入  
合計1,090万円

**収入**

項 目	R7	R6	R7-R6増減
給料(市税)	500万円	464万円	36万円
パート収入(使用料・手数料など)	75万円	80万円	△5万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税など)	499万円	450万円	49万円
友人から返ってくるお金 (中小企業資金融資預託金収入)	16万円	14万円	2万円
借入金(市債)	134万円	123万円	11万円
貯金の取り崩しなど(繰入金)	22万円	26万円	△4万円
合 計	1,246万円	1,151万円	95万円

**支出**

項 目	R7	R6	R7-R6増減
食費(人件費)	235万円	250万円	△15万円
生活費(物件費・補助費など)	204万円	207万円	△3万円
医療費(扶助費)	331万円	320万円	11万円
自宅の修理代(維持補修費)	17万円	20万円	△3万円
車・土地の購入代(普通建設事業費)	188万円	160万円	28万円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金など)	130万円	135万円	△5万円
借入金の返済(公債費)	118万円	128万円	△10万円
貯金(積立金)	8万円	5万円	3万円
友人へ貸すお金 (中小企業資金融資預託貸付金)	15万円	15万円	0万円
合 計	1,246万円	1,240万円	6万円

**※借入金及び貯金 (R5年度末現在)**

借入金の残高 (市債・債務負担行為残高)	1,609万円
貯金の残高(基金残高)	78万円

令和7年度は、給料や親からの仕送りが増えた結果、日常的な収入は1,090万円となりました。

また、支出は、医療費や車・土地の購入が増えたため、1,246万円となりました。そのため、日常的な収入だけでは不足するので、借入金を前年より増やし、なんとかやりくりしました。